

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	ユニットリーダーとスタッフがじっくり話す機会をもうけていない。	各リーダーがスタッフとじっくり面談を行い、スタッフの意見を聞き、話し合う事で質の高いケアを目指す。	ユニットリーダーとの個別面談を年に一回行う。	12ヶ月
2	35	地震に対する避難訓練が未実施であり、法人内及び地域と協力体制を築き、有事に対応出来る体制を整備する必要がある。	災害発生時に避難が出来る体制を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人内での協力内容の整理</li> <li>地震を想定した避難訓練の実施</li> <li>町内会との協力内容の整理</li> </ul>	12ヶ月
3	27	個別ケアの重要性を日頃から意識しているが、利用者様一人一人の思いやニーズに気付かずに見過ごされている現状がある。	利用者様個々の思いやニーズを見逃さず、更なる個別ケアを遂行していく。	個々の思いや、ニーズを一つでも多く気付けるよう、情報の共有をチームの中で行う。その情報からどのようなケアが必要か、利用者様が望んでいる事が何かを探る。	12ヶ月
4	1	こまきの泉の理念が職員以外へ知らされていない。共有して実践へつなげる。	ご家族様の皆様に、こまきの泉の理念に沿って支援をさせていただいている事を知って頂く。	日々実践している様子を、こまきの泉通信も一つの手段として、ご家族様の来所時に会話を通して伝える。	3ヶ月
5	49	予定に組み込まれている外出支援以外に、利用者様の状況や天候等に応じてその日の個別の外出支援が十分出来ているとはいえない。	利用者様の状況や、希望に応じた個別の外出支援を、臨機応変に組み込むことが出来る。	予定表のみに行動を制限される事なく、その日の状況に応じて職員同士で話し合い、一日の流れを把握することで、個別支援を行えるようにする。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。